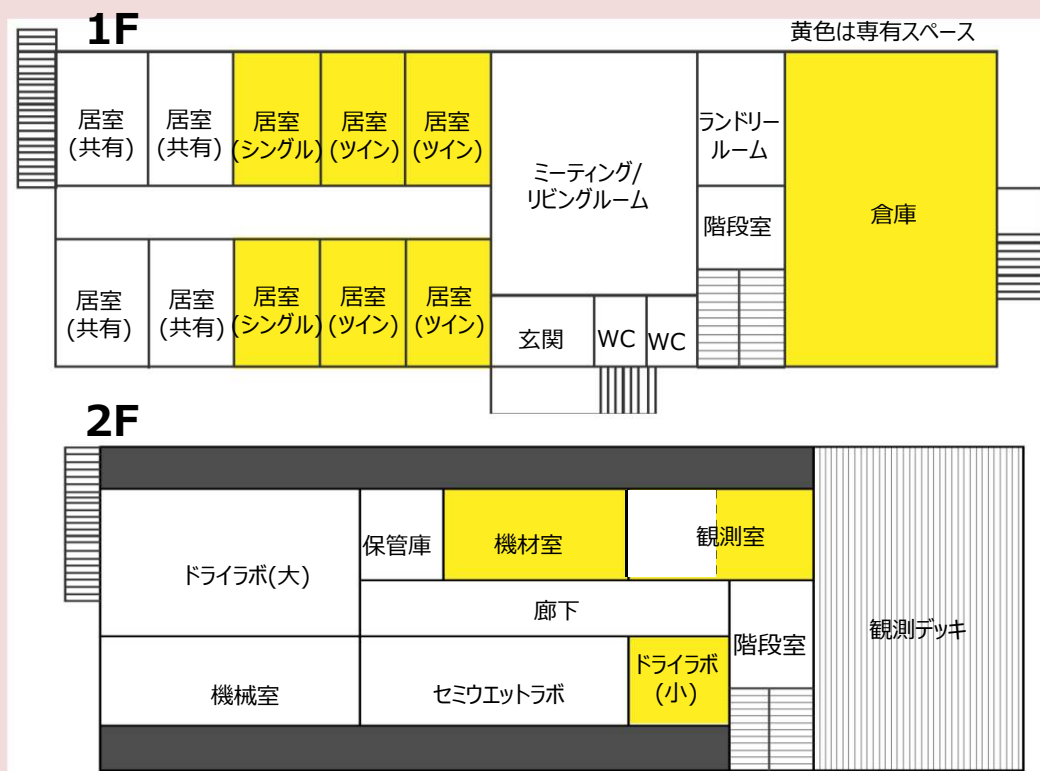
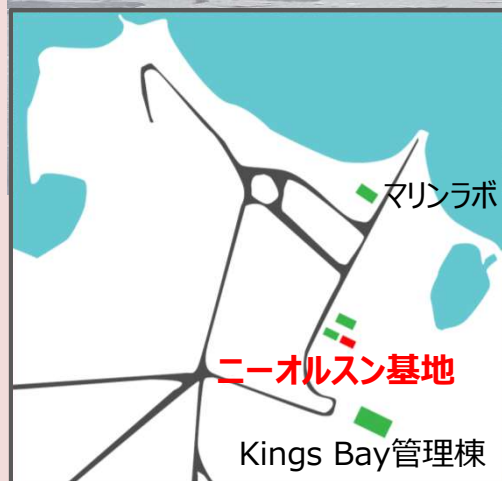


ニーオルスン基地について

ニーオルスン基地(Ny-Ålesund NIPR Observatory)は 2019年3月に完成したKings Bay Veksthus内にあり、ニーオルスン国際観測村の中心部に位置します。建物内には、日本の専有スペース(ベッドルーム[洗面台、トイレ、シャワー等付]、観測室、ドライラボ(小)、機材室、倉庫)の他に、Kings Bayが管理する共有のミーティング/リビングルーム[キッチン付]、ランドリールーム、トイレ、観測デッキ、有料実験室等があります。また、基地の運営、観測機器等の保守、利用者の活動支援のため、極地研の専任技術スタッフが長期間現地に滞在する予定です。



1F ミーティング/リビングルーム



1F 居室(シングル)



2F 観測デッキ



2F 観測室